



# 安全データシート

製品名： ロング入り飛驒トマト2号

作成日：2017/3/7

- 消火剤：周辺の火災状況に適する消化剤を使用する。  
特有の危険有害性：火災によって有害なガスや粉塵を発生するおそれがある。  
特有の消火方法：火災区域に適度な距離から大量の水を散水をする。  
危険でなければ、火災区域から容器を移動する。  
移動不可能な場合は、容器を破損しないように注水し、冷却する。  
消火が不可能な場合には、その場所から避難し燃焼させておく。  
消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。  
応急措置をする者の保護：空気呼吸器を含め完全な防護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、  
防護具および緊急時措置：直ちに、全ての方向に適度な距離を漏洩区域として隔離し、関係者以外の  
立ち入りを禁止する。  
作業者は適切な防護具（「8. ばく露防止および保護装置」の項を参照）を着用  
し、眼、皮膚への接触やガス、粉塵の吸入を避ける。  
密閉された場所に立ち入る前に換気する。  
全ての着火源を取り除く。  
環境に対する注意事項：河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。  
回収・中和：漏洩物を乾燥した空容器に回収し、安全な場所に移す。  
二次災害の防止策：漏洩物を完全除去後、区域の換気と汚染場所を清掃する。  
可燃物（木、紙、油等）は漏洩物から隔離する。  
容器に水を入れない。

## 7. 取り扱いおよび保管上の注意

- 取り扱い  
技術的対策：「8. ばく露防止および保護措置」に記載の設備対策を行い、防護具を着用する。  
局所排気、全体排気：「8. ばく露防止および保護措置」に記載の局所排気、全体排気を行う。  
安全取り扱い注意事項：周辺での高温物の使用を禁止する。  
可燃性物質から離して使用すること。  
接触、吸入または飲み込まないこと。  
ガス、粉塵を吸入しないこと。  
眼に入れてはならない。  
取り扱い後は、良く手を洗うこと。  
屋外または換気の良い区域でのみ使用すること。  
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。  
接触回避：長時間または反復のばく露を避ける。  
「10. 安定性および反応性」を参照。  
保管  
技術的対策：保管場所には取り扱う為に必要な採光、照明および換気の設備を設ける。  
保管条件：吸湿性があるので、容器を密閉して冷乾燥場所に保管すること。  
可燃物および指定された禁忌物質から離して保管すること。  
熱、燃焼性物質から離して保管すること。  
幼児等の手の届く所に保管しないこと。  
混触危険物質：「10. 安定性および反応性」を参照。  
容器包装材料：透湿性の容器は避ける。

## 8. ばく露防止および保護措置

- 管理濃度：設定されていない。  
許容濃度（ばく露限界値、生物学的ばく露指標）  
日本産衛学会：設定されていない。  
ACGIH：設定されていない。  
設備対策：この物質を貯蔵ないし取り扱う作業場には、洗眼器と安全シャワーを設置すること。  
適切な換気装置を設置すること。  
保護具  
呼吸器の保護具：適切な呼吸用保護具を着用すること。  
手の保護具：適切な保護手袋を着用すること。  
眼の保護具：適切な眼の保護具を着用すること。  
皮膚及び身体の保護具：適切な顔面用保護具、保護衣を着用すること。  
衛生対策：取り扱い後は、良く手を洗うこと。

## 9. 物理的および化学的性質

- 形状、色等：粒の混合物

# 安全データシート

製品名： ロング入り飛驒トマト2号

作成日： 2017/3/7

嵩比重 : 0.9~1.0

【本製品の構成成分（硝酸アンモニウム）に関するもの】

物理的状態、形状 : 固体 : ICSC(J) (2001)  
色 : 無~白色 : ICSC(J) (2001)  
臭い : 情報なし  
臭いのしきい(閾)値 : 情報なし  
pH : データなし  
融点、凝固点 : 167°C : HSDB (2014)  
沸点、初留点及び沸騰範囲 : 200~260°C (分解) : HSDB (2014)  
引火点 : 情報なし  
蒸発速度(酸化ブチル=1) : 情報なし  
燃焼性(固体、気体) : 情報なし  
燃焼又は爆発範囲 : 情報なし  
蒸気圧 : 情報なし  
蒸気密度 : 情報なし  
比重(相対密度) : 1.72 : NFPA (12th, 1997)  
溶解度 : 水 : 1900g/L (20°C) : ICSC(J) (2001)  
 : エタノール : 38g/L-ethanol (20°C) : HSDB (Access on Jun 2005)  
オクタノール/水分係数 : 情報なし  
自然発火温度 : 情報なし  
分解温度 : 200~260°C (分解) : HSDB (2014)  
粘度(粘性率) : データなし

10. 安定性および反応性

安定性 : 通常の条件下では安定である。  
危険有害反応可能性 : 加熱や燃焼により分解し、有毒なガスや粉塵を発生する。  
避けるべき条件 : 加熱、燃焼。  
混触危険物質 : 可燃性物質、還元性物質、強酸化剤、強塩基  
危険有害性のある分解生成物 : アンモニア、窒素酸化物

【本製品の構成成分（硝酸アンモニウム）に関するもの】

安定性 : 法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる  
危険有害反応可能性 : 加熱すると、激しく燃焼または爆発することがある。加熱や燃焼により分解し、有毒なヒューム(窒素酸化物)を生じる。強力な酸化剤であり、可燃性物質や還元性物質と反応する。  
避けるべき条件 : 加熱や燃焼  
混触危険物質 : 可燃性物質や還元性物質  
危険有害性のある分解生成物 : 窒素酸化物

11. 有害性情報

【本製品の構成成分（硝酸アンモニウム）に関するもの】

急性毒性  
経口 : ラットのLD50値として、2,000-2,950 mg/kg (OECD TG 401) (SIDS (2007))、4,820 mg/kg (ECETOC TR27 (1988))との報告に基づき、区分外(国連分類基準の区分5)とした。  
皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 軽度の刺激性あり、又は刺激性なし。区分外。(国連分類の区分3)  
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 刺激性を持つ。区分2A  
特定標的臓器毒性 : 本物質経口ばく露で、ヒト、特に新生児にメトヘモグロビン血症を生じるリスクが(反復ばく露)あることから、区分1(血液系)に分類した。

12. 環境影響情報

【本製品の構成成分（硝酸アンモニウム）に関するもの】

水生環境急性有害性 : 区分外  
水生環境慢性有害性 : 区分外

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 河川・海洋・下水・排水管等に流したり、投棄したりしないこと。  
廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。  
高温に加熱すると熱分解し、アンモニア、窒素酸化物等を発生するので、燃焼処理は行わないこと。  
汚染容器および包装 : 空容器を廃棄する場合は内容物を完全に除去し、廃棄物およびリサイクルに関する関連法規並びに地方自治体の基準等に従って適切に行う。

14. 輸送上の注意

国際規則  
海上規制情報 : 該当しない  
航空規制情報 : 該当しない  
国内規則

# 安全データシート

製品名： ロング入り飛驒トマト2号

作成日： 2017/3/7

陸上規制情報： 該当しない  
海上規制情報： 該当しない  
航空規制情報： 該当しない

特別の安全対策： 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。  
雨水等による水濡れに注意する。

## 15. 適用法令

労働安全衛生法： 該当物質有り  
【硝酸アンモニウム】  
施行令第18条の2 [名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物]  
別表第9 政令番号308 硝酸アンモニウム  
危険物・酸化性の物

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)： 該当しない

毒物及び劇物取締法： 該当しない

消防法： 該当物質有り  
【硝酸アンモニウム】  
第1類酸化性固体、硝酸塩類

## 16. その他の情報

### 記載内容の取り扱い

- 1) 記載内容は現時点で入手できる資料や情報に基づいて作成しており、新しい知見により改訂することがあります。
- 2) 注意事項等については通常の取り扱いを対象としており、特別な取り扱いをする場合には、用途、用法に適した安全、衛生、環境対策を実施して下さい。
- 3) 記載内容は本製品の取り扱いに関する情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

### 参考資料

- |                       |        |            |        |
|-----------------------|--------|------------|--------|
| ①GHS関係各省による分類結果       | 独立行政法人 | 製品評価技術基盤機構 | ホームページ |
| ②化学物質総合情報提供システム       | 独立行政法人 | 製品評価技術基盤機構 | ホームページ |
| ③GHS対応モデルラベル・モデルSDS情報 | 厚生労働省  | 職場の安全サイト   | ホームページ |

本SDSは、下記協同肥料株式会社の情報を元に作成しました。該当物質については、下記にお問い合わせください。

会社名： 協同肥料株式会社  
住所： 愛知県名古屋市港区いろは町1丁目23番地  
担当部署： 肥料登録管理室  
電話番号： 052-654-1275  
FAX番号： 052-653-3227